

2001年千葉県内へ訪れた観光客は1億4,000万人でありました。そのうち君津四市へは凡そ1,350万人の方が訪れております。

君津四市の定住人口の凡そ40倍の大量の人が往来している計算になります。

またそれにとまなう千葉県の観光GDPは1兆3,000億であり、観光客1人当たりのGDPは1万円弱であります。

単純計算すれば君津市への経済効果は260億円ですが、実際にはその半分の130億円位であります。

そこでこの巨大な観光人口をどう活用するかが私達君津商工会議所、地元経済人の役目であります。

一つの提案として、インターネットを活用し、君津をおもい、君津を愛し、生き活きとした君津を願う、地域内外の人達に「バーチャル君津市民」として登録して頂き、

- 春には 桜の開花を・わらびが芽を出したから遊びに来てください・田植えを手伝いに来てください、秋の実りをおかえししますと便りを送り
- 初夏から夏にかけては 筍・梅・桃・梨狩り・釣り情報を送り、市民祭り・亀山花火大会等をご案内する
- 秋には 紅葉の中で栗を拾い・茸を狩り・柿をもぎ・リンゴを狩り・焼芋の煙の中に村祭りの神輿をかついでもらいたいものです（ホームステイが出来れば最高です！）
- 暮れから冬へ お歳暮・お正月用品に山芋・杵付き餅・新しい酒・松かざりの予約を受けてふるさとの優しさを添えて届けてあげる

また、山麓から湧き流れる水の清明さは素晴らしく、飲み水としては勿論のこと、陶芸家、染織家など水に関わりを持つ芸術家達にとっても垂涎の地であり、こうした人々を集めた芸術家村を作りたいものです。

首都圏3,000万人とアクアラインで結ばれた君津市にとって、こうしたバーチャル市民を作ることには絶好の地の利・天の時であると思います。

バーチャル君津市民人口として考えられるのは、観光人口の10%としても約26万人。在住人口9万2,000人の約3倍であります。県下に先駆けて大きな夢を一緒に画いてみませんか！！